

「思っていた以上に操作が簡単」 町長がスマホ確定申告を体験



2月8日、役場会議室で浦河税務署主催によるスマホを使った模擬申告が行われ、鳴海町長が体験しました。鳴海町長は、説明を受けながら、自宅などから確定申告ができるスマホ申告を行い、約15分で医療費控除の確定申告を終えました。鳴海町長は「思っていた以上に操作が簡単。24時間利用可能なのですごく便利。」と感想を述べました。

新冠町青年団体協議会が 食を通して町在住外国人と交流



2月10日、町青年団体協議会は、町内在住ミャンマー国籍のソーさんとチョウさんを講師に招いて「異国のグルメ」を開き、15名が参加しました。この日はチャーハンに似た「タミンジョー」などのミャンマー料理を調理し、現地の調味料を使った味噌汁などを学びました。また、試食では簡単なミャンマー語のあいさつを交えながら、文化の違いを学びました。

新冠町少年国内研修交流事業 研修で学び知り得たことを発表



2月22日、レ・コード館で、少年国内研修交流事業に参加した19名の小・中学生による研修報告会が行われました。今年、1月10日から3泊4日の日程で沖縄現地視察研修が行われ、首里城などの見学のほか、金武町中川区子ども会と交流しました。報告会では、「平和」「歴史と文化」「自然」について、事前・現地・事後の研修で学んだことを発表しました。

新冠町善行賞贈呈式 (株)道南に善行賞を授与



2月27日、役場で新冠町善行賞贈呈式が行われ、昨年11月に多額の財産を寄附されました新ひだか町の(株)道南(木原訓代表取締役)に善行賞の表彰盾を授与しました。木原代表取締役は、「このような立派な盾をいただき、大変恐縮に存じます。これからも精進し、再び新冠町に貢献できるよう頑張ります。」と話されました。

朝日小学校で スケート学習を実施



朝日小学校は、3学期に入ってから2月2日までの間、校内グラウンドでスケート学習を行いました。今年も気温が高く、氷が溶けて滑れない日もありましたが、計画どおりスケート学習が行われ、子どもたちは日にスケートに慣れていきました。最終日は、成果発表会が行われ、子どもたちは保護者が見守る中5分間走を行い、自分たちの上達した姿を披露しました。

ま ち の
話 題
あ れ こ れ

天達武史さんが講演 テーマは「気象変動と防災」



2月24日、テレビ情報番組で気象防災キャスターを務める気象予報士の天達武史さんを迎え、レ・コード館でプラスワンセミナーを開催しました。講演では、普段聞くことのできないテレビ番組の裏話や楽しい体験談などに始まり、天気予報の基礎知識、近年の異常気象の要因である温室効果ガスの排出削減対策の重要性について講演をされました。防災対策として自分専用の備蓄品の必要性、枕元にはホイッスル、スニーカー、ペンライトを常備すること、防災対策の3k「気づく、考える、行動する」で気象災害に備えようとの言葉で締めくくられ、来場者は改めて防災の大切さを学ぶ機会となりました。

大切な歌をレコードで残す活動 朝日小学校閉校記念レコード制作



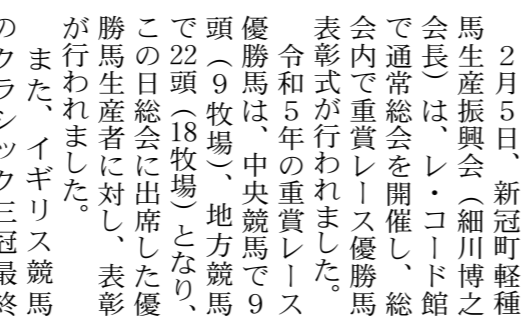
2月15日、朝日小学校で全校合唱のレコード収録が行われました。これは、昨年度よりレ・コード館が行っている、大切な歌などをレコードに残す取り組みとして行われたものです。収録曲は「校歌」と「ゆうきを出して歩こう」の2曲で、児童たちは元気よく歌い、記念に残る収録を終えることができました。

第19回新冠町×昭和音楽大学 パートナシップコンサート



2月17日、町と昭和音楽大学によるコンサートが開かれ、約300名が来場しました。今年、町側から「合唱団VOI」、「新冠中学校吹奏楽部」、「にかつぶブーイマン楽団」、「静内高校吹奏楽部」の4団体が演奏しました。また、昭和音楽大学からは、「声楽」の表現力豊かな演技と「木管五重奏」の力強さと繊細さを兼ね備えた演奏を披露し、来場者を魅了しました。

新冠町軽種馬生産振興会が 重賞レース優勝馬を表彰



①特別賞表彰／②中央競馬重賞レース優勝馬表彰／③地方競馬重賞レース優勝馬表彰